

2016. 10. 20 教授会議要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：14時10分

出 席：30名

前回教授会（2016.9.15）議事要旨等は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事の実施報告及び今後の予定について説明があった。

- ・ホームカミングデイ（10月15日（土））講師：工藤章名誉教授 タイトル：「ドイツ・EUの通商政策と東アジア」
- ・『『ガバナンスを問い直す』I・IIをめぐって』合評会（11月8日（火）15:00～17:00、福武ホール）
- ・第28回社研シンポジウム（国際シンポジウム）「知識経済をジェンダー化していく」（11月13日（日）13:00～17:00、福武ホール）
- ・東アジア日本研究者協議会第1回国際学術会議（11月30日～12月3日、仁川）
- ・社研の周年事業（2017年2月14日（火）午後、山上会館）

b. 文科省国立大学評価委員会の「国立大学法人東京大学の平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」

所長から、評価結果（原案）について報告があった。

c. 情報セキュリティインシデントの連絡体制〔資料3〕

事務長から、7月末に周知した連絡体制に関連して、改めて資料3のとおり説明があった。

② 海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会

所長から、地下集密書庫の新設にかかる経費及び社研本館エレベータに関する申し入れについて情報提供があった。

2) 研究戦略委員会〔資料4〕

所長から、①前回教授会で依頼した社研ビジョン 2020 のアクションと進行状況について、資料 4 のとおり追加、修正等を加えたこと。順次、追加、修正等可能なので気づいた点があれば、協力願いたいこと。②昨年度から懸案となっている教員の定期的評価について、意見交換したこと。以上 2 点について報告等があった。

副委員長教授から、第 28 回社研シンポ[®] についての決定と、その経緯について説明があった。

3) 研究倫理審査委員会 なし

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から、①10 月 18 日（火）にワークショップを開催したこと。次回、12 月を予定していること。②危機にまつわる意識や行動に関するアンケート調査を来年早々に予定していること。③11 月 14 日（月）～15 日（火）に岩手県釜石市を訪問し、危機対応研究センターの設立に関するコンファレンスを開催すること。参加可能な方は連絡頂きたいこと。④沖縄会議を主催したメリディアン180との連携について、10月6日（木）～8日（土）にトリノで幹部会議が開催されたこと。危機対応学の実施期間である 2019 年まではメリディアンの日本における拠点として社研が協力することについて話したこと。今後の詳細については 11 月 22 日（火）にコーネル大学から社研に訪問予定であるので、委員会メンバーと協議すること。そのため 11 月のワークショップは休会とすること。⑤危機対応学として、2 件の科研費申請をおこなったこと。以上 5 点について報告等があった。

5) 図書委員会〔資料 5〕

委員長から①資料 5（図書委員会資料①）に基づいて、新図書館の自動化書庫の運用についての（基本方針案）がだされ、各部局から意見を求められているので、リクエスト等があれば連絡願いたいこと。②資料 5（図書委員会資料②）に基づいて、古本募金について、キャンペーン期間中に図書室に古本ステーションを設置するので、不要な本があればお持ちいただきたいこと。③図書室の特別資料の区分の変更について貴重書、準貴重書と再分類することについて承認したこと。また、年度内に貴重書に関する内規を作成し、教授会に諮る予定であること。④雑誌、データベース等の新規募集を行うこと。メールで通知するので希望があればお知らせ願いたいこと。以上 4 点について報告等があった。

6) 新図書館に係る検討委員会

担当教授から、引続き書籍の拠出に関する選定について調査を進めていることについて報告があった。

7) 情報システム委員会

委員長から、9 月 25 日（日）に受変電設備の点検による停電があり、その復旧後、本館 3 階、4 階でネットワーク接続障害が発生した。今後も停電後同様の障害が発生することが考えられるため、ご理解、ご協力願いたいことについて報告等があった。

8) センター運営委員会〔資料 6〕

委員から、資料 6 に基づいて、調査基盤分野に関して、4 半期ごとの業務統計について、社会調査分野、計量社会分野の活動について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会

委員長から、9 月 15 日（木）、10 月 7 日（金）にセミナーを開催したこと。今後のセミナーの開催予定について報告等があった。

10) 紀要編集委員会

委員長から、今年度紀要に関しては2枠とも埋まり、リサーチシリーズは現在1枠空きがあること。また来年度の紀要が1枠、リサーチシリーズ3枠募集中なので、積極的に応募願いたいことについて連絡があった。

11) SSJJ 編集委員会

副委員長から、SSJJの技術的な見直しとプロモーションに関して報告等があった。

12) 広報委員会

委員長から、①SSJニューズレター55号、年報53号が予定通り9月末に刊行され、10月はじめに希望者へはハードコピーを配布済みであることについて報告とリョウカに謝意があった。

13) 東大釜石カレッジ運営委員会

担当教員から、10月14日(金)に釜石市と危機対応研究センターに関する覚書の調印を行う予定であることについて報告があった。

14) その他の所内委員会〔資料7〕

担当教員から、ベネッセ共同研究に関して、資料7に基づいて、2015年調査に関して4つの学会報告を行ったこと。SSJニューズレターに特集を予定していること。ドイツでポスター報告を実施したこと。2016年度調査については現在データクリーニング中であること。また、来年の調査に関する調査用を作成していること。10月18日(火)にボード会議を予定していることについて報告等があった。

15) 全学委員会 なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から、提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等 なし

3) 学外委員等の委嘱〔資料8〕

所長から、資料8のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料9〕

所長から、資料9のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項B

9) 2016年度人員配置

所長から、資料10、資料11のとおり提案があり、承認された。

① 委員会配置・室体制表〔資料10〕

- ② 部門配置
- ③ 非常勤講師等〔資料 11〕

協議事項 C なし

協議事項 D なし

その他

- 10) 特任研究員（システム管理室担当）推薦依頼〔資料 12〕
所長から、資料 12 のとおり推薦依頼があり、情報システム委員長から説明があった。

雑件 なし

次回教授会までの予定

- 所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。